

# みみタロウ

日本語版 ☆108号 2014年10月

しがけんこくさいきょうかいほらんていあぐるーぶ「みみタロウ」  
おおつし はま びあさおうみ  
大津市におの浜1-1-20 ピアザ淡海2F

Tel/Fax : 077-523-5646

E-mail : mimitaro@s-i-a.or.jp

URL : http://www.s-i-a.or.jp

## 人生って、楽しいよ！

こんかい たろう かいごふくし つうやく ほんやく めんどうき あすとりつど こなんし  
今回みみタロウは、介護福祉士で、通訳や翻訳もされているメンドーサ アストリッドさん(湖南省  
ざいじゅう あ しこと しゆみ まりねらだんす はなし うが  
在住)にお会いし、お仕事や趣味のマリネラダンスなどについてお話を伺いました。



わたし べるー りうしん とも らいにち  
私がペルーから両親と共に来日  
したのは3歳の頃。以来保育園から  
大学までずっと日本の学校で育ちま  
した。両親は言葉も文化も異なる中、  
生活に仕事にと大変な苦労をしながら  
わたくし そだ わたしを育ってくれました。そんな両親の元、私は小学生  
の時から学校の連絡や宿題など先生に訊きながら何で  
も自分でやり、高学年になると言葉の面で家の手伝いが  
できるようになっていました。そして中学生の頃には父の  
かいじや しゃないほう ほんやく たの いらい  
会社の社内報の翻訳も頼まれるようになり、以来、いろんな  
ほんやく つうやく りょうしん  
な翻訳や通訳もするようになりました。両親はいつも「しっ  
かりした仕事に就くためにも勉強を頑張って」と励まして  
くれ、のんびりしていた私も頑張って高校に進学。ところ  
が2年生の時にリーマンショックが起こり、両親が失業す  
るという我が家の大事が起こりました。家計を助けるた  
め、私も初めてアルバイトをすることに。受験勉強との  
りようりつ たいへん す ぱーれじ た けいげん  
両立は大変でしたが、スーパーのレジに立つ経験をした  
うちき じぶん ひと せつ す いちめん  
ことで、内気な自分には人と接することが好きな一面もある  
きづ  
ることに気付きました。ちょうど進路を決める時期でしたが、  
りょうしん かけい きび なか しんがく すす  
両親は家計が厳しい中でも進学を勧めてくれ、先生の  
おうさん がいんだいがく かいご ふくしか しんがく  
応援もあって、びわこ学院大学の介護福祉科に進学。  
かいご えら べるー だいす  
介護を選んだのはペルーにいる大好きなおじいちゃん  
おも としよ よそ おも  
を想い、こちらのお年寄りに寄り添いたいと思ったから。  
そつぎょうご かいご ふくし こつかしく しゆとく とくべつろうじん  
卒業後、介護福祉士の国家資格を取得し、「特別老人  
ほーむたんかいそう せいじょくいん きんむ ねん た  
ホーム淡海荘」に正職員として勤務して3年が経ちます。

ほーむ しこと くるま わ にんちしょう  
ホームでの仕事は、車いすや寝たきりや認知症など  
かいじょ ひつよう としよ にゅうよく しょくじ はいせつ かいじょ  
介助の必要なお年寄りの入浴、食事、排泄介助、  
けあぶらん さくせい けあせんばん かいご しこと  
ケアプランの作成などをケア全般です。よく介護の仕事は  
つづ 続かないと言いますが、実際精神的にも体力的にも厳しい仕事。私も最初は認知症の方にわかつてもらえない  
せいいしんでき おこ にんちとう かた  
精神的にならぬこともあり、正直続けられるか不安になりました。でも利用者さんの気持ちや様々な  
じき じき さいしょ にんちとう かた  
症状について理解を深め、自分の目標を見失わない  
じき じき あか じぶん もくひづみうしな  
ことで乗り越えることができ、今は全てが普通の事となりました。利用者さんに「お姉ちゃん」と話すのが好き」など  
りょうしや ねえ はな す  
言つていただくと、とてもやりがいを感じます。少しでも多くの笑顔と安心をお年寄りに届けられるよう頑張ります。

ねんはんまえ わたし じんせい いちぶ  
それでもう一つ、2年半前から私の人生の一部となつ  
たのがペルー伝統舞踊の「マリネラ」。「ソモス・ペルー」と  
いうダンス教室で練習しています。やはり自分の祖国の  
だんす かくべつ いま むちゅう しこと つか  
ダンスは格別で、今これに夢中。いくら仕事で疲れていて  
おど ふしき ちから  
ても踊ると不思議と力がわいてくるんですよ。去年の  
なごや まりねら こんくーる べあ しんぐる だんたい  
名古屋のマリネラコンクールでは、ペア、シングル、団体  
ぶもんすべ いちい ことし とうきょうたいかい しんぐる いちい  
部門全てで一位、今年の東京大会でもシングル一位を獲得し、いつか世界大会に出るのが目下の私の夢。  
まりねら わたし おど せかいたいわいで もっか わたし ゆめ  
マリネラは私に踊りの楽しさだけでなく、尊敬できる  
せんせいがいた おお どうほう であ きかい あた  
先生方をはじめ多くの同胞との出会いの機会も与えてくれました。家でしか知らないペルー文化ですが、多くの同胞と楽しむことも増え、私の中に温かく楽しいペルーの世界が大きく膨らんでいます。

わたしじしん しょうかい おも  
ここで私自身を紹介しようと思ったのは、子どもたちに  
すこ がんば しょうらい おも  
少し頑張れば将来いろんなことができる事を伝えたかつたからです。今の私があるのは、まずは両親や先生など  
まわ ひと おお あいじょう たくさんう そだ  
周りの人たちから多くの愛情を沢山受けたおかげ。  
わたしじしん こ がんば  
そして私自身も子どもの時に頑張ったりがまんしたりして  
のこ けいけん つ かさ  
いろんなことを乗り越えた経験の積み重ねがあるから、今  
の仕事もできると思うのです。子どもたちもしんどいことがたくさん おも のこ すこ おお  
おも  
の仕事もできると思うのです。子どもたちもしんどいことが  
ひと のこ すこ おお  
沢山あると思うけど、一つ乗り越えるたびに少し大きな  
じぶん まいにわすこ がんば おま  
自分になれるから、毎日少しずつ頑張って。そして困ったことがあつたら一人で抱え込まずに親や先生に相談すること。  
たいていかいけつ ほうもう がく  
大抵解決方法はあるのだし、学資のことでも  
じうがくきん りょう べんきょう つづ  
奨学金を利用するなどして勉強を続ける方法が見つか  
るはず。だから夢を簡単にあきらめないで。そして大人の  
ひと おうさん おとな  
人たちも応援してくださいね。

にほん べるー せかい  
日本とペルーの二つの世界は  
わたし じんせい ゆた  
私の人生を豊かにしてくれ、そして今、そんな二つの世界を持つ  
いま かた せかい も  
じぶん じしん たの  
自分自身を楽しんでいます。  
ろうじん ほーむ まつ まいとし  
老人ホームのお祭りでは、毎年  
まりねら ひろう だいにうひょう わたし  
マリネラを披露して大好評。私の  
ふた せかい いっしょ たくさん  
二つの世界が一緒になって、沢山  
ひと よろこ しあわ  
の人に喜んでもらえて幸せです。

